

特色

- 漁師や農家等多彩な民泊受入家庭があり、魚さばきや野菜の収穫など様々な体験を提供。
- その他体験メニューとして、かんころ餅・磯遊び・波止釣り・竹細工・シーグラスアクセサリーなどの体験も可能。
- 一般利用だけでなく、学校関係の団体利用客も増加。

概要

施設名	宇久島グリーンツーリズム振興会
所在地	長崎県佐世保市宇久町平
事業者	(一社)宇久町観光協会
事業区分	旅館業(簡易宿所)
主な仲介サイト	http://www.ukujima.com/
規模	20軒
一泊料金	7,500円/泊/人(令和元年5月現在)



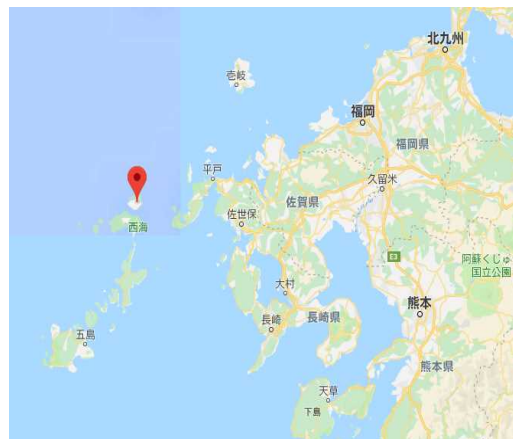
宿泊施設外観



体験民泊(共同調理による魚捌き)

事業者からの声

- 離島という環境においても利用者が増えてきているのは嬉しい。
- 利用した学生たちが、「また来たい」と泣きながら別れを惜しむ姿に感動している。
- 修学旅行先として受入体制づくりを進めていきたい。



体験民泊(団らん)

地域の特徴

九州五島列島の最北端に位置し、四方を海に囲まれている周囲約38kmの島です。また平家上陸の言い伝えが残っており、島内には当時を物語る史跡や文化財が残っている。漁業・農業や畜産が盛んである。

地域活性化に資する地域全体での取組・各取組の連携内容

- ・漁師や農家の島民を中心とした地元団体が、島の特色を活かした食事や体験を提供する農泊を行っている。
- ・縄文時代の遺跡見学から昭和初期の捕鯨や鮑漁まで、島の歴史を語り伝えてくれる「まちあるき」ツアーを観光団体が開催している。

地域の課題・取組実績

大学や専門学校等団体の来島が増え、島民との交流人口が増加した。

【課題】

地域に目玉となる観光資源が乏しく、来島者数が増えない。

12,000人
(H25年調べ)

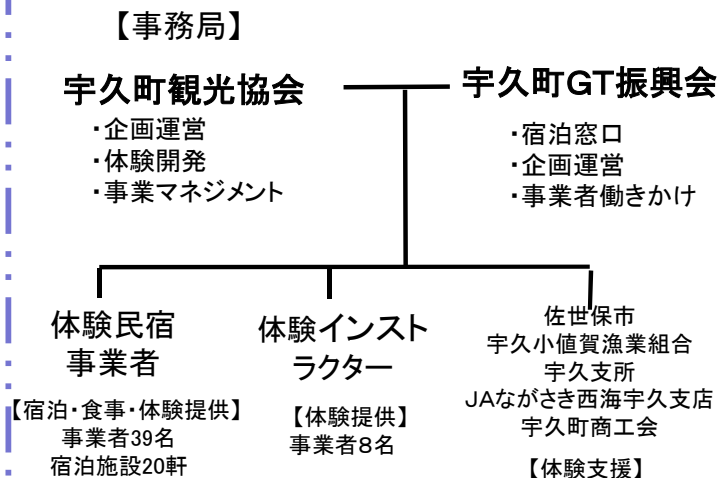
改善

【成果】

農泊の取組により、新たな観光素材が創出され、来島者数が増加した

17,830人
(H30年調べ)

地域全体での取組体制



和牛飼育体験



ウニ割り体験